



第13回天津中医薬大学特別講座

超高齢化社会 に対応する

鍼灸治療

脳血管障害

頻尿

第1部講師：李桂平 / 第2部講師：北小路 博司

2024
11/10
SUN
13:00~18:00
受付 12:30

- 定員：50名
- 参加費：一般：10,000円/OB天馬会：5,000円
- 会場：センタープラザ6階 スペースアルファ三宮
- 主催：神戸東洋医療学院 孔子課堂
- 協催：天津中医薬大学（本校・神戸校）
- 協賛：セイリン株式会社 / 株式会社タフリーインターナショナル
- 後援：神戸東洋医療学院 OB天馬会
- 協力：神戸東洋医療学院 中医研究会

詳細は、HPをご覧ください。

お問い合わせ >>> 神戸東洋医療学院 事務局 TEL：078-333-1557

2024
11/10
SUN
13:00~18:00
受付 12:30

第13回天津中医薬大学特別講座

超高齢社会に対応する

鍼灸治療

座長 谷本 篤志 はり・きゅう 和み座 座長
中医研究会 副代表

タイムスケジュール

12:30 ~ 受付 会場 センタープラザ6階 スペースアルファ三宮
兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1

13:00 ~ 14:30 第一部 醒脳開竅法の臨床応用

りぐいびん
李桂平 天津中医薬大学第一附属病院 鍼灸部副部長
鍼灸部党委副書記

第1部講演

醒脳開竅法が創設されて半世紀、脳卒中患者の治療において顕著な効果を示し続けています。長年にわたる、醒脳開竅法を中心とした鍼治療による、脳卒中後遺症の運動機能障害、失語症、嚥下障害、認知障害、うつ病、膀胱直腸障害などの研究により、刺鍼選穴や刺激量が明確に規格化され、脳卒中患者への最も適した鍼治療法が完成しました。

14:40 ~ 16:10 第二部 頻尿に対する鍼灸治療の基礎および臨床研究

きたこうじ ひろし
北小路 博司 宝塚医療大学保健医療学部鍼灸学科
特別教授

第2部講演

過活動膀胱に対する鍼灸の基礎研究と臨床研究についてご報告いたします。基礎研究では脳梗塞モデルと下部尿路閉塞モデルでの仙骨部鍼刺激の効果を示します。臨床研究では過活動膀胱と前立腺肥大症の頻尿・夜間頻尿・尿意切迫に対する中髎穴刺鍼と中極穴温灸が有効であることを研究結果から供覧いたします。

16:20 ~ 17:30 実技実演 醒脳開竅法/泌尿器鍼灸

17:30 ~ 18:00 合同質疑・終了

神戸東洋医療学院 事務局

URL : https://k-toyoiryo.com/form_public_lecture_special.html
TEL : 078-333-1557

*定員に達し次第受付を締め切らせていただきますのでご了承ください。
*キャンセルについて:必ず当日の講演開始前までにご連絡くださいますようお願いいたします。

お申込み方法 HPよりお申込みください。



HPはこちら